

つばめだより

<https://www.seishinchiku-catholic.com/>302号 2026年
5月〒424-0931 静岡市清水区岡町1-3 4
TEL 054-368-5295 FAX 054-368-5292

✠ 祝カトリック清水教会献堂 ✠

2014年から検討され、2025年4月から本格的に工事に取り掛かった清水教会が2026年4月11日(土)に、横浜教区・梅村司教様の司式により、無事に献堂式を執り行うことが出来ました。建物が聖別されたこの日から、カトリック清水教会として動き始めました。

この日は、午前11時からミサが始まり、静清地区内の司祭と清水教会にゆかりのある司祭、教区建設委員会委員長の司祭、横浜司教館の司祭と清水教会の濱田神父様、合わせて12名の司祭様・神父様方と建設に関わって下さった方々をはじめとしてお世話になった来賓の方、清水教会・草薙教会の信徒、近隣教会の信徒などで、聖堂・ホワイエ・集会室までたくさんの人で溢れました。

通常のみさとは違い、教区長である司教様への鍵の引き渡し、水の祝福と建物内への灌水、ことばの典礼のあとは、諸聖人の連願の祈り、祭壇へ聖遺物の埋蔵、教会堂の壁へ聖香油の塗油と献香と続き、その後、内陣復活ろうそくと祭壇上7本のろうそくへの点火などが行われ、感謝の典礼では、奉納として、ご聖体とワイン、献金のほか地元の特産品であるお茶とみかんも捧げられました。ご聖体拝領後には全員での記念写真も撮り、閉祭となりました。

続いての記念式典では、梅村司教様、濱田神父様、石原設計士、加藤工務店社長様からのご挨拶、教会委員長から建設経過報告があり、ご尽力いただいた方への感謝状贈呈、最後に教会学校の子供たちによる感謝の歌の披露があり閉会しました。

ミサと記念式典の間には、壁面にビデオクリップが投影され、1935年の旧聖堂の献堂時の写真から今回の建設の様子まで、10分程度の映像が移し出され、懐かしむ方もおられました。

その後は外の広場でパーティーが開かれ、教会学校の子供たちのダンス、ブラジルコミュニティの歌、フィリピンコミュニティのママダンスなども披露され濱田神父様も飛び入りし、楽しく踊っておられました。

前日の大雨とは打って変わり、暑すぎるくらいの晴天で外でのパーティーも盛り上がりました。大勢の皆さんが手作り料理を持ち寄って下さり、また料理の代わりに寄付金を下さった方もおられ、盛大なパーティーができました。ありがとうございました。

東京・徳田教会や、横浜・末吉町教会、その他、遠方からも多数の方がお越し下さり、とても良い一日でした。

清水教会委員長 テレジア村岡明代



梅村司教様、濱田神父様と侍者の皆さん

献堂式の様子



梅村司教様の司式で



外側からの聖堂



ブローニュの聖母像と司祭様たち



蠟燭に火が入ります



閉祭



全員での記念撮影



ステンドグラスがとても綺麗な聖堂内



教会内に取まりきれないほど多くの方々



受付



司教様を囲んで司祭の皆様と



司教様へ記念品のスタンドグラス贈呈



感謝状贈呈



教会学校によるお祝いの聖歌



濱田神父様のご挨拶



祝賀パーティー



楽しいひととき



華やかなお食事



ブラジルコミュニティーによるお祝いダンス



フィリピンキッズダンス



フィリピンママダンス

2026年 今後の予定と奉仕者表

日	曜日	時間	典礼・祭日・祝日等	時間	集い・各部活動及び内容
5月					
1	金	10:00	初金のミサ (草薙教会)		※5月から初金のミサは草薙教会でのみ行います
3	日	11:00	復活節第5主日 ミサ	10:45	聖母月ロザリオの集い(1連、2連) 教会学校中高生部はお休み(神父様不在のため)
		14:30	ポルトガル語ミサ		
9	土			10:00	静清地区「神の愛を証しする」部門会議(静岡教会)
				13:30	静清地区聖書研究会(静岡教会)
10	日	11:00	復活節第6主日 ミサ	10:45	聖母月ロザリオの集い(1連、2連)
				11:30	静清地区キリスト教講座「共に歩むための集い」(静岡教会) ～14:30
17	日	11:00	主の昇天 祭日 ミサ	10:45	聖母月ロザリオの集い(1連、2連)
				12:15	教会学校
				14:00	静清地区一粒会委員会(清水教会)
22	金			9:30	つばめ編集会議
23	土			18:30	ブラジル共同体 ロザリオの祈りの集い・カテケーシス
24	日	11:00	聖霊降臨の主日 祭日 ミサ	10:45	聖母月ロザリオの集い(1連、2連) ミサ中、フローレス・デ・マヨ実施
				11:30	静清地区キリスト教講座「共に歩むための集い」(静岡教会) ～14:30
				14:00	静清地区共同宣教司牧委員会(清水教会)←今回に限り
31	日	11:00	三位一体の主日 祭日 ミサ	10:45	聖母月ロザリオの集い(1連、2連)
				13:30	建設委員会
6月					
5	金	10:00	初金のミサ (草薙教会)		
7	日	11:00	キリストの聖体 祭日 ミサ	12:10	教会学校中高生部はお休み
				13:15	教会委員会
				15:00	静清地区教会学校連合リーダー一会(清水教会)

奉仕者表

日	曜日		第1朗読	第2朗読	先唱者	侍者		祝祭日	司式司祭
5/3	日	第1週	西村	瀧	山下ゆ	松浦	古牧	復活節第5主日	林
10	日	第2週	田代	フィリピンの方	村岡明	松浦	大城	復活節第6主日	ゴーチェ
17	日	第3週	山本	堀田	五十嵐	松浦	柴田	主の昇天	濱田
24	日	第4週	齊藤	フィリピンの方	山下ゆ	松浦	大城	精霊降臨の主日	濱田
31	日	第5週	磯部	フィリピンの方	村岡明	八巻	松浦	三位一体の主日	濱田

清水教会公式LINE (ライン) アカウントを開設しております。
右記のQRコードよりご登録ください。



- ・5月の主日は5月3日（復活節第5主日）、10日（復活節第6主日）、17日（主の昇天）、24日（聖霊降臨の主日）、31日（三位一体の主日）となります。
- ・各主日ミサは午前11:00～、清水教会の新聖堂へお集まりください。
- ・5月3日のミサは林神父様、10日のミサはゴージェ神父様の司式になります。
- ・5月1日（金）午前10:00～草薙教会聖堂で初金のミサがあります。
- ・復活の主日から聖霊降臨の主日までの50日間は、復活節となります。復活節は復活祭で洗礼を受けた受洗者とともに主の復活を喜び祝う期間となります。
- ・復活の主日から40日後は「主の昇天」の祭日となります。実際の40日後は5月14日の木曜日になりますが、日本の教会では復活節第7主日である5月17日の主日が「主の昇天」の祭日となります。
- ・5月24日の主日は「聖霊降臨の主日」になります。主イエスは受難を受け復活されてから50日後の五旬祭の日に、私たちに聖霊をお遣わしになりました。
- ・5月31日の主日は「三位一体の主日」になります。父である神と御子である主イエスに加えて、聖霊降臨によって聖霊が私たちに遣わされました。教会は「聖霊降臨の主日」の翌週の主日を「三位一体の主日」として、父と子と聖霊の聖なる三つの位格（ペルソナ）がそろったことを祝います。



「父がわたしを愛されたように、わたしもあなたがたを愛してきた。
わたしの愛にとどまりなさい。
わたしが父の掟を守り、その愛にとどまっているように、
あなたがたも、わたしの掟を守るなら、わたしの愛にとどまっていることになる。
これらのことを話したのは、わたしの喜びがあなたがたの内にあり、
あなたがたの喜びが満たされるためである。」
（ヨハネ 15・9～11）

教会委員会報告

4月 5日(日)17:05～19:22 於：清水教会

(出席者) 濱田壮久神父 代表委員:村岡 明代、石月 中、磯部 晃子 財務担当:谷田 千恵子 財務補佐:齊藤 倫子
総務:金指 公代 典礼委員:松浦 史明 教会学校:山本 博美 「祈る力を育てる部門」瀧 規子「信仰を伝える部門」山下 ゆふ
コムニタス:石月 中 静清地区共同宣教司牧担当:齊藤 倫子 フィリピンコミュニティ:土橋 レイ 古牧 ルビー

1. 財務より

- ・2月ミサ・月定・祭儀献金、622,135円 建設献金 188,000円

2. 各部門・係より報告

* 典礼委員会 4/5(日)ミサ後献堂式典礼リハーサル実施。また別日に香部屋整理と聖具磨き実施。

* 教会学校

- ・3/1(日) 教会学校中高生部 4名参加
- ・3/15(日) 教会学校 13人参加
- ・4/3(金) 13:30 イースターエッグの準備 草薙教会
- ・4/4(土) 15:00 四旬節教会学校黙想会とイースターエッグづくり
- ・4/19(日) 12:15 教会学校
- ・4/29(水) 10:00 静清地区教会学校連合リーダー会 草薙教会

* 「祈る力を育てる」部門

- ・3/27(金)13:30～15:30レクチオ・ディビナ「つちや会」実施。参加者男女12名。次回4/24(金)。
- ・3/28(土) 9:30～13:30 2025年度第3回「聖書の言葉で祈る」黙想会 会場：千代田教会
指導司祭：植栗神父様(イエズス会) 2025年度3回目の黙想会 参加者16名(清水からも参加あり)
- ・4/26(日) 「世界召命祈願の日」に当たり、「召命を求める祈り」をミサの時に唱える
同日 14:30～「祈る力を育てる」部門2026年度第1回会議 草薙教会



＊「信仰を伝える」部門

- ・第2・第4日曜日の静岡教会のミサ後、キリスト教講座「共に歩むための集い」継続実施中。
この講座の受講者の堀田明さん、清水教会にて復活祭に受洗。

＊「神の愛を証しする」部門

- ・普段教会に来られない方へ、今年のご復活祭もカードを発送した。
- ・毎年、販売をしている三陸産わかめについては、今年は献堂式以降に販売する。
- ・5/9(土) 10:00 静清地区「神の愛を証しする」部門会議(静岡教会) 村岡教会委員長が代理で出席

＊静清地区共同宣教司牧委員会

- ・3/22(日)14:00～静清地区共同宣教司牧委員会全体会開催(静岡教会)
- ・3/29(日)13:30～静清地区推進チーム会議(静岡教会)

＊一粒会

- ・5/17(日) 14:00～ 静清地区一粒会委員会開催(清水教会)

＊コムニタス

- ・4/25(土)10:00～静清地区コムニタス会合(天使の聖母宣教修道女会)

＊フィリピンコミュニティ

- ・3/28(土)14:00 草薙教会でオフィサーズ・ミーティング実施。
- ・5/24(日)ミサ中、フローレス・デ・マヨを行う。今年は子どものみ。ミサ後ティーパーティ実施予定。

＊ブラジルコミュニティ

- ・3/28(土)18:00からロザリオの祈りと濱田神父様によるカテケシスを実施。



3. その他

- ・3/16(月)長い間お借りしていた(株)清水埠頭福利厚生会館を数名の信徒で掃除を行い、鍵を返却しお礼を述べてきた。
- ・4/18(土) 5/9(土)13:30～ 静清地区聖書研究会 静岡教会にて

4. 神父様のお話

- ・5/3(日)～5/10(日)インドネシアのジャカルタにて開催のFABC-OTC(アジア司教協議会連盟神学関係局)年次総会に出席するため不在。ミサ司式は5/3(日)林神父様、5/10(日)ゴーチェ神父様となります。
- ・復活徹夜祭では無事に堀田明さんの洗礼・堅信式を終えることができました。典礼の皆様はじめ関係者の皆様ありがとうございました。
- ・4/5(日)復活祭後のお祝いティーパーティの準備をありがとうございました。ご復活のお祝いを皆できて嬉しかったです。

5. 審議事項

①新聖堂の管理について

- ・献堂式後の聖堂鍵の開け閉めについて、担当者グループを作り、当番日を決めた。
- ・教会施設利用の決め事と申込書について、今後検討して作成する。

②清水教会のウィークデーミサについて

6月より平日木曜日に毎週ミサを開始予定。詳細は典礼委員会を中心に決定していく。

③施設内掃除について

- ・トイレ掃除は担当者を決め確実に掃除していくよう掃除当番表などを作成し態勢を整える。

④毎週のミサでの花について

花の世話をしてくれる人を決める。該当者に声掛け済み。今後水替えなど使用する場所はユーティリティで行うことを周知徹底する。

⑤建設などによる新たな要望

建設後、使い始めて気付く新たな問題がすでにいくつか確認されている。今後6月の教会委員会で追加工事等必要なものがあれば検討する。それ以降は建設仮勘定を閉めるまでに決めていく。

※次回委員会：2026年6月7日(日) 13:30～

ファウスティナ 磯部 晃子

4月4日(土)、復活徹夜祭では、静清地区「共に歩む集い」で予てより学んでおられた堀田明さんが洗礼・堅信を受けました。おめでとうございます。これからよろしくお祈りします。草薙教会で行う最後の土日の典礼となり、復活徹夜祭は聖堂に人が溢れ主の復活を祝いました。ミサ後には草薙教会主催でパーティーも開かれ草薙教会の皆さんと最後の懇親ができました。また、昼間に教会学校の子どもたちが作ってくれたイースターエッグもプレゼントされました。

5日の日曜日、復活祭は4年半お世話になった草薙教会聖堂での最後のミサとなりました。草薙教会の皆さんには本当に良くしていただき、感謝の気持ちと共になんだか寂しい気持ち、新しい清水教会への期待とで複雑な心境でした。



受洗された堀田さん

ご入学・ご進級おめでとうございます

ローザ 柴田美紀



ご入学・ご進級された子供たち

4月19日(日)のミサの終わりに子供たちの入学・進級をお祝いしました。

神様の豊かな恵みによってこの日を迎えられたことに深く感謝し、祈りのうちに子どもたちの新たな歩みが始まります。

今後も神様のお導きのもと、健やかな成長が守られますようにお祈りいたします。

また、日々支えてくださるご家族や学校、地域の方々への感謝の気持ちを大切にしながら、子どもたち一人一人がそれぞれの歩みを大切に重ねていきますように。

施設使用について

テレジア 村岡明代

- 1, 教会前広場の駐車場、「司祭用」は司祭専用です。駐車しないようお願いします。
- 2, 今後、教会施設を使用する場合には、「使用申込書」を総務に提出してください。年間を通して定期的に使用する場合には一回の提出で良いです。
- 3, 教会施設清掃について、現在ボランティアを募集しています。日曜日のミサ後、トイレ清掃と椅子のからぶき、トイレ前通路・ホワイエのウェットモップがけが主な作業です。1回10分程度を考えています。多数の方の参加で一人月1回を目指しています。また、集会室、キッチン、応接室、事務室は使用した方が、掃除してください。(掃除機、ウェットモップ他)

お知らせ

4月4日(土)復活祭にベネディクト堀田明さんの受洗・堅信・初聖体式が行われました。おめでとうございます。



トーマスモア 田中良穎様が3月29日(日)に帰天されました。

5月2日(土)清水教会での葬儀ミサにてお送りいたします。

田中様の永遠の安息をお祈りください。

「祝福あれ、主の御名によって来る人に。
わたしたちは主の家からあなたたちを祝福する。」

詩編 118・26

原子力発電について考える

神の愛を証しする力を育てる部門 八幡教会 小池 通夫

〔静清地区・神の愛を証しする力を育てる部門〕では、毎年様々な活動を通して社会に神の愛を具体的な形で表すことを実践しています。被災地でのボランティア活動や船員さん達への心のこもった手作りの毛糸の帽子のプレゼント、フードバンク事業への参加等です。

本年は前教皇フランシスコの回勅「ラウダート・シ」（2015年）への理解を深める試みの一環として「原子力発電を考える」というテーマで、2月に静岡教会において、専門の講師の方をお招きして勉強会を開催しました。

講師には長年、東芝の原子力事業部で設計に携わっておられた渡辺敦雄氏にお願いしました。氏は福島、女川、浜岡発電所の設計にも携わっていました。技術者ならではの視点からの原子力発電の危険性・問題点を平易な言葉で説明していただきました。

講演会の冒頭には渡辺氏より、「ラウダート・シ」の思想と脱原発の方向性は一致するとの指摘もありました。

ご存じの通り原子力発電は様々な問題を内包しています。特に大きな問題はその安全性です。ひとたび事故が起こった時の悲惨さは福島が教えてくれました。浜岡原発の近くに住む私たちにとってけっして他人ごとではありません。

もう一つ大きな問題は高レベル廃棄物、いわゆる「核のゴミ」の処分問題です。国は地下深くに埋設する計画ですが、渡辺氏によれば10万年もの長い間安全に管理する必要があるとのこと。現代に生きる我々の利便性のために生じた負の遺産を子孫の了解もなく押し付ける事が許されるはずがありません。

日本カトリック司教団メッセージ「原子力発電の撤廃を」（2016年）でも福島事故後、脱原発の姿勢を明確にしています。

「神の被造物である、すべてのいのち、自然を守り子孫により安全で安心できる環境をわたす責任がある」と発信しています。

講演後の質疑応答でも多くの方から様々な意見、感想があり、良い勉強会となりました。今回の講演会で改めて原子力発電所の存在を考える良い機会となりました。

これは単に原子力発電の問題だけではなく現代に生きる我々の生活の有り様を考える問題ではないかと思いました。

